

明治安田生活福祉研究所 高校生意識に関するアンケート調査を実施！

2004年 高校生とその親に聞きました

現在の生活をどうエンジョイしているか！
進学・就職・結婚についてどう思っているか！
親子間で価値観はどのように違っているか！

明治安田生命保険相互会社(社長 金子 亮太郎)グループの株式会社明治安田生活福祉研究所(所長 牧野 昇、社長 石原 義男)は、「高校生意識に関するアンケート調査」を実施しましたので、ご報告いたします。

本調査は、高校生とその保護者(父親または母親)に対し、進学や就職、結婚等に関する同じ質問を投げ掛け、回答を対比することで親子間の意識のギャップなどの把握を試みたものです。

熱中しているのは、「趣味」「部活・サークル」(高校生男性)や「同性の友人との関係」(高校生女性)。悩みごとは、「将来の進路」「勉強」。

(詳細は4~5頁参照)

大学生活に期待することは、高校生は「友人との出会い」が最も多いが、保護者は「勉強」を希望。

(詳細は6頁参照)

就きたい職業は、「会社員」(高校生男性)、「専門職(医師・弁護士等)」(高校生女性)。保護者は「公務員」になってほしいという希望も。

(詳細は7~8頁参照)

高校生の結婚希望は8割超、「好きな人と一緒に暮らす」がその理由。女性の働き方については、「子どもができたなら仕事をやめ、育児終了後復帰」。

(詳細は9~11頁参照)

世代間の価値観の違いは、高校生は「服装・髪型について」、保護者は「言葉遣い・礼儀について」。

(詳細は12頁参照)

日本の将来で期待することは、高校生では「経済的発展」「地球環境の保全」、保護者では「社会保障の充実」「税および社会保険料負担の軽減」。

(詳細は13頁参照)

【ご照会先】

(株)明治安田生活福祉研究所
生活設計研究部

西澤・篠原

電話：03(3283)8642、FAX：03(3201)7837

Eメール：nishizawa@myilw.co.jp

shinohara@myilw.co.jp

調査の概要

1. 調査の目的

- ・高校生およびその保護者の進学、就職、結婚等についての意識を探ること。

2. 対象者の属性等

- (1) 調査地域 : 全国
- (2) 調査対象 : 高校生およびその保護者
- (3) 標本数 : 各3,000人
- (4) 抽出方法 : (社)中央調査社の世帯マスターサンプルから抽出
- (5) 調査方法 : 郵送法
- (6) 調査時期 : 2004年1月29日~2月19日
- (7) 有効回答者数(率):
 - 高校生 : 1,648人(54.9%)
 - 保護者 : 1,648人(54.9%)

(8) 回答者の内訳

高校生

男・1年生	男・2年生	男・3年生	女・1年生	女・2年生	女・3年生
15.7%	16.0%	13.9%	17.9%	19.0%	17.5%

保護者

ア. 性別

父親	母親	無回答
13.5%	85.8%	0.7%

イ. 年齢

39歳以下	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	無回答
3.7%	37.9%	39.6%	15.4%	2.3%	0.4%	0.7%

ウ. 学歴

大学・院卒	短大卒	高卒	中卒	無回答
16.4%	25.1%	54.3%	3.2%	1.0%

エ. 職業

会社員・ 会社役員	公務員	教員	専門職 (注1)	自営業	農林 水産業	その他	無職 (注2)	パート・ アルバイト	無回答
34.5%	5.2%	1.8%	4.2%	7.9%	0.8%	6.1%	31.9%	6.8%	0.8%

(注1) 医師・弁護士等、(注2) 主夫・主婦を含む

(9) 調査機関 : (社)中央調査社

目 次

- 1 . 現在の生活について P 4
熱中しているのは、「趣味」「部活・サークル」(高校生男性)や「同性の友人との関係」(高校生女性)。悩みごとは、「将来の進路」「勉強」。小遣いの使いみちは、「飲食代」「書籍・雑誌代」。
- 2 . 進学について P 6
大学への進学希望は7割。大学生活に期待することは、高校生は「友人との出会い」が最も多いが、保護者は「勉強」が最多。
- 3 . 就職について P 7
将来就きたい職業は、高校生が「会社員」(高校生男性)や「専門職(医師・弁護士等)」(高校生女性)、保護者は「公務員」という希望も。仕事に求めるものは、高校生が「収入」「生き甲斐」、保護者が「生き甲斐」「将来の安定」。
- 4 . 結婚について P 9
高校生の結婚希望は8割超で、「好きな人と一緒に暮らす」がその理由。女性の働き方について、「子どもができたら仕事をやめ、育児終了後復帰」が最も多い。希望する子どもは、「男女それぞれ1人ずつ」が最多。
- 5 . 世代間の価値観の違いについて P 12
親と子の価値観の違いは、高校生は「服装・髪型について」、保護者は「言葉遣い・礼儀について」が最も多い。
- 6 . 日本の将来について P 13
日本の将来で期待することは、高校生では「経済的発展」、保護者では「社会保障の充実」が最も多い。日本の将来で不安なことは、高校生では「犯罪の増加」、保護者では「社会保障給付の引き下げ」が最多。

1. 現在の生活について

熱中しているのは、「趣味」「部活・サークル」(高校生男性)や「同性の友人との関係」(高校生女性)。

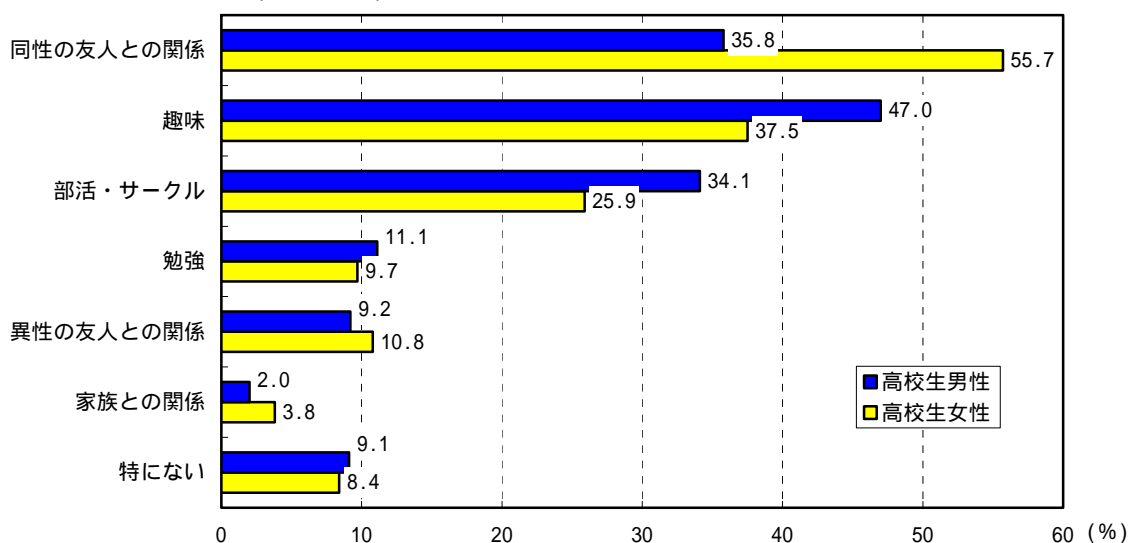
悩みごとは、「将来の進路」「勉強」で、「学校の友人」「母」に相談。

小遣いの使いみちは、「飲食代」「書籍・雑誌代」が多いが、「趣味関係の費用」(高校生男性)や「洋服代」「化粧品・エステ代」(高校生女性)も。

熱中していること

- ・現在熱中していることは、高校生男性では「趣味」「同性の友人との関係」や「部活・サークル」が多く、高校生女性では「同性の友人との関係」が最多。「勉強」は男女とも1割程度にすぎず、「特にない」も1割弱。

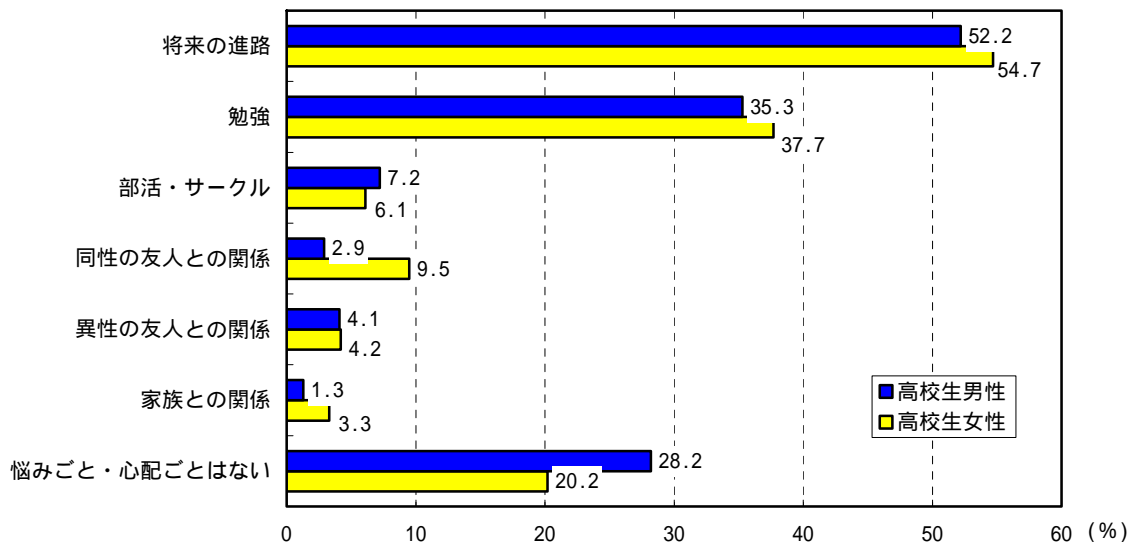
熱中していること(複数回答)



悩みごと

- ・悩みごとは、男女とも「将来の進路」が最多で、「勉強」が続く。高校生女性では「同性の友人との関係」がやや多い。一方で、「悩みごと・心配ごとはない」も2～3割。

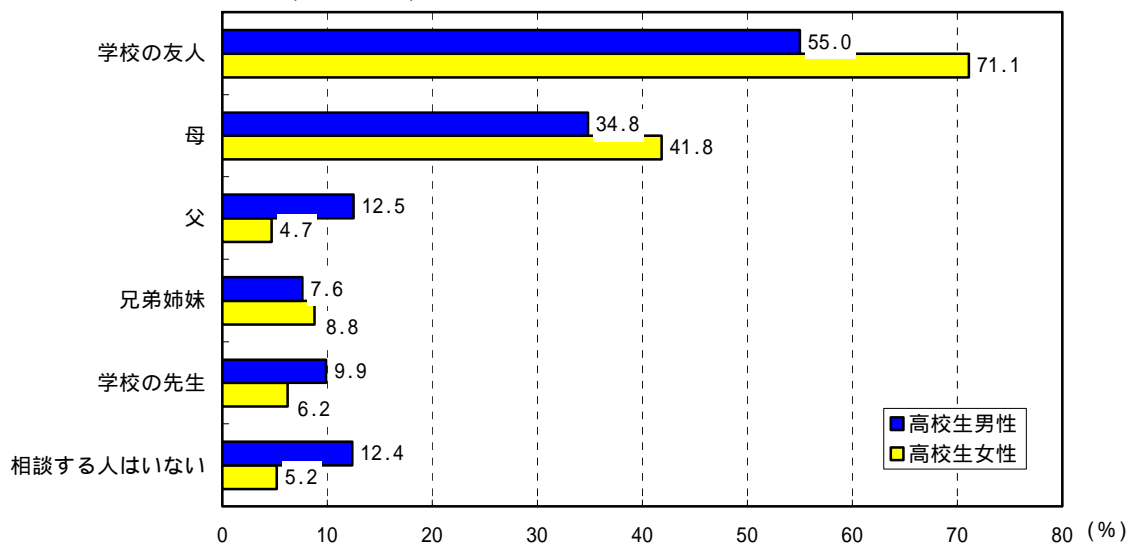
悩みごと(複数回答)



悩みごとの相談相手

- ・悩みごとの相談相手は、男女とも「学校の友人」が最も多く、次いで「母」。高校生男性では「父」がやや多く、「相談する人はいない」も1割強。また、男女とも「兄弟姉妹」（兄弟姉妹のいる割合は約9割）や「学校の先生」は1割弱にすぎない。

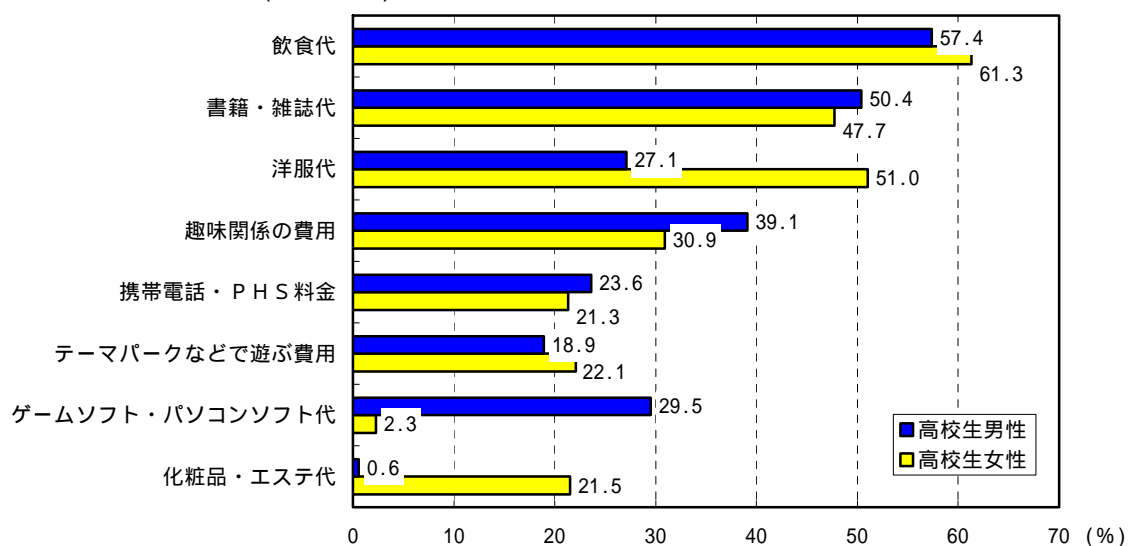
悩みごとの相談相手(複数回答)



小遣いの使いみち

- ・1ヵ月の小遣い額は平均10,363円。高学年、都市規模が大きいほど小遣い額も大きい。
- ・小遣いの使いみちとしては、男女とも「飲食代」が最も多く、「書籍・雑誌代」が続く。高校生男性で比較的多いのは「趣味関係の費用」と「ゲームソフト・パソコンソフト代」。高校生女性では「洋服代」と「化粧品・エステ代」が目を引く。

小遣いの使いみち(複数回答)



2. 進学について

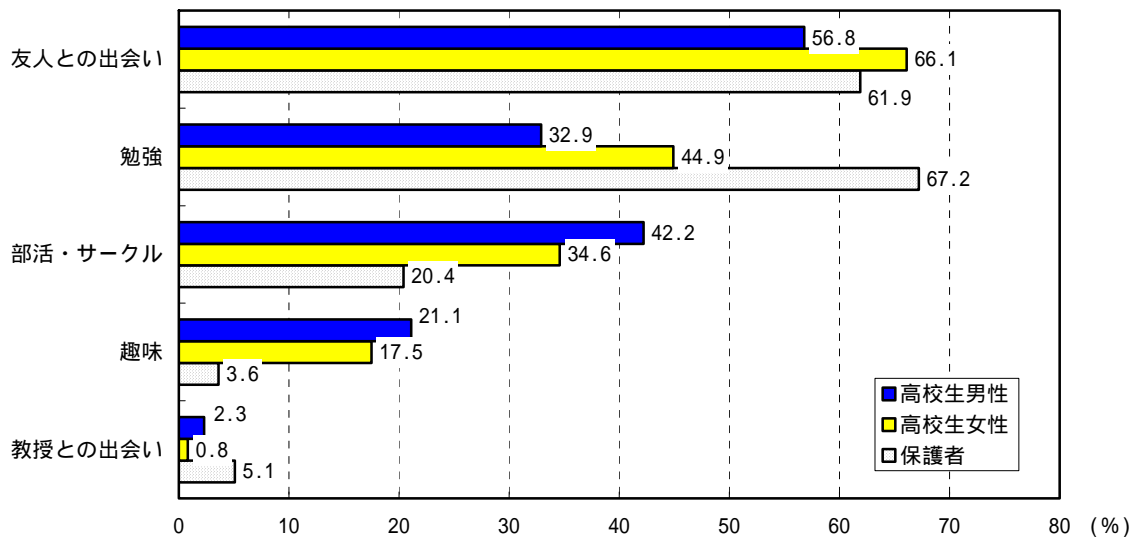
大学への進学希望は7割。

大学生活に期待することは、高校生は男女とも「友人との出会い」が最も多いが、保護者は「勉強」が最多。

大学進学

- ・大学進学希望については、高校生本人、保護者ともあまり差がなく、「進学したい(してほしい)」が7割、「進学したくない(しなくてよい)」が3割。高学歴の保護者ほど大学進学希望が強い。
- ・進学希望者が大学生活に期待することは、高校生は「友人との出会い」が最も多い。保護者は「勉強」が最多だが、次いで「友人との出会い」も多い。高校生男性は「部活・サークル」、高校生女性は「勉強」が続く。

大学生活に期待すること(複数回答)



3. 就職について

将来就きたい職業は、「会社員」(高校生男性)「専門職(医師・弁護士等)」(高校生女性)。保護者は「公務員」になってほしいという希望も。

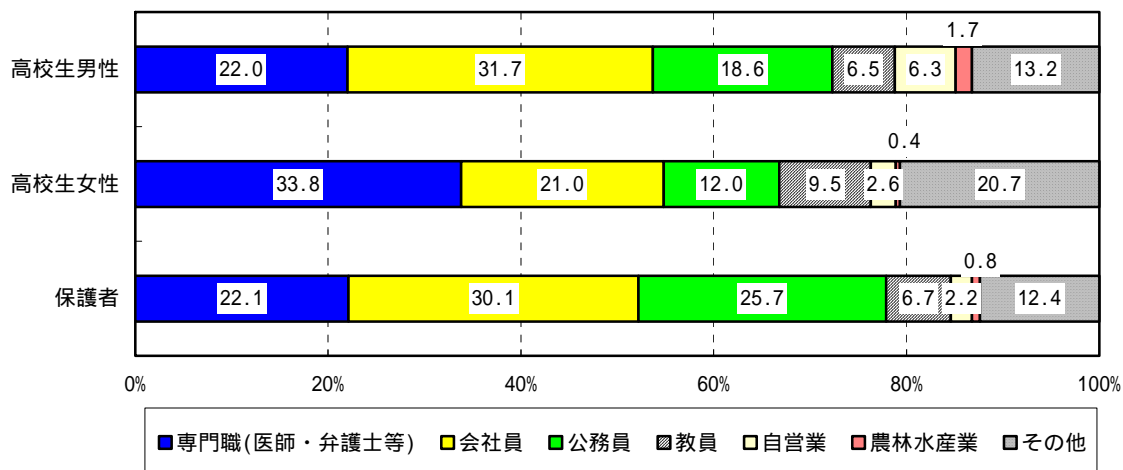
高校生が仕事に求めるものは、「収入」「生き甲斐」「将来の安定」。保護者が仕事に求めてほしいものは、「生き甲斐」「将来の安定」が多く、「収入」は少ない。

「仕事」と「家庭」のバランスについては、高校生、保護者ともに「仕事より家庭を重視」したい(してほしい)と望んでいる。

将来就きたい職業

- ・将来就きたい職業は、高校生男性では「会社員」が最も多く、次いで「専門職(医師・弁護士等)」。高校生女性では「専門職(医師・弁護士等)」が最多で、「教員」も比較的多い。「自営業」「農林水産業」は男女とも少ない。
- ・保護者が将来就いてほしい職業は、「会社員」が最多なものの、「公務員」も多い。

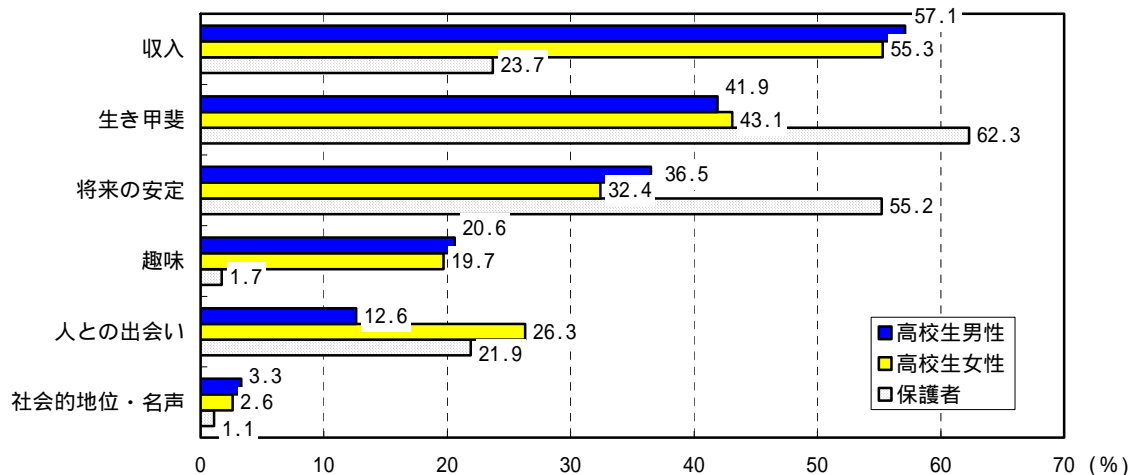
将来就きたい(就かせたい)職業



仕事に求めるもの

- ・高校生が仕事に求めるものは、「収入」が最も多く、次いで「生き甲斐」「将来の安定」。保護者が仕事に求めてほしいものは、「生き甲斐」「将来の安定」が多く、「収入」は2割に止まる。また、高校生の場合、「趣味」的要素を求めるとの回答が多い。

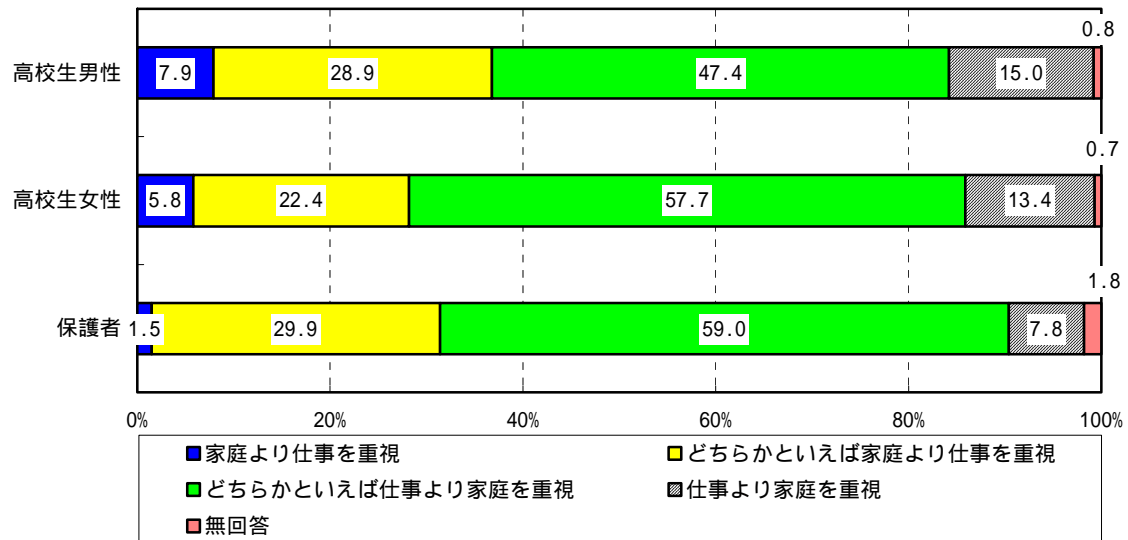
仕事に求めるもの(求めてほしいもの)(複数回答)



「仕事」と「家庭」のバランス

- ・「仕事」と「家庭」のどちらを重視するか聞いたところ、高校生、保護者ともに「仕事より家庭を重視する」(「どちらかといえば」を含む)が6～7割程度。ただ、高校生男性は「家庭より仕事を重視する」(同)も4割近い。

「仕事」と「家庭」のバランス(望むこと)



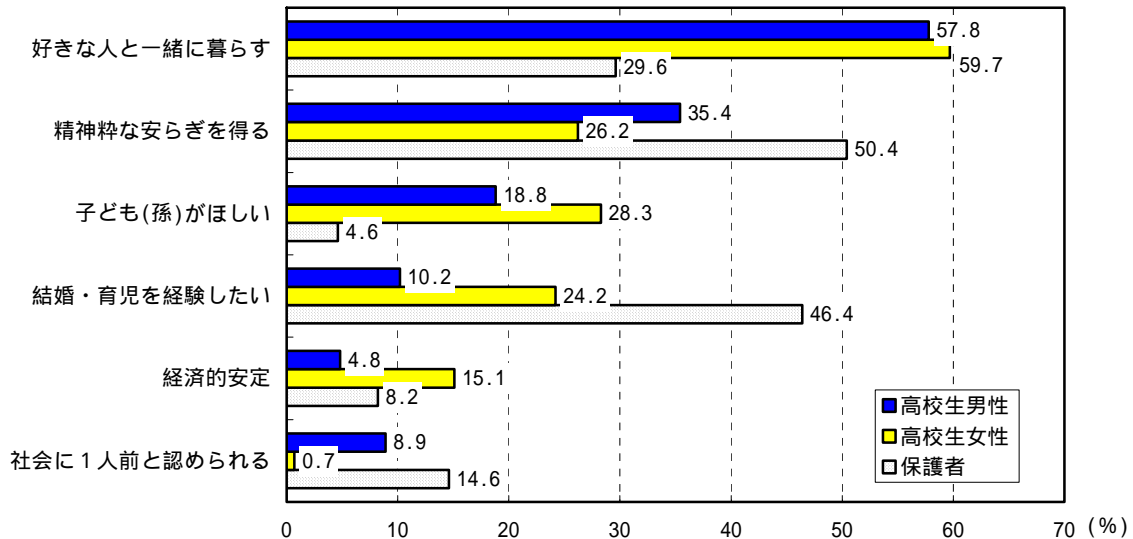
4. 結婚について

高校生の結婚希望は8割超で、「好きな人と一緒に暮らす」がその理由。
 離婚については、「離婚すべきでない」が最も多いが、「愛情がなくなれば離婚すべきだ」や「経済的に自立できれば離婚してもよい」も。
 女性の働き方については、「子どもができたら仕事をやめ、育児終了後復帰」が最も多い。
 希望する子どもは、「男女それぞれ1人ずつ」が最多だが、高校生では「子どもはほしくない」も1割。
 未婚の母の許容意識は、「賛成(かまわない)」が高校生は7割と高いのに対し、保護者は4割と対照的。

結婚希望

- ・高校生の結婚希望は、「結婚したい」が8割超、「結婚したくない」が2割弱。保護者は、「結婚してほしい」が9割超と非常に高い。
- ・高校生が結婚したい理由は、男女とも「好きな人と一緒に暮らす」が6割と最も高い。高校生男性では「精神的な安らぎを得る」「社会に1人前と認められる」が比較的多く、高校生女性では「子どもがほしい」「結婚・育児を経験したい」も。
- ・保護者が結婚してほしい理由は、「精神的な安らぎを得てほしい」「結婚・育児を経験してほしい」の2つがともに約5割を占める。

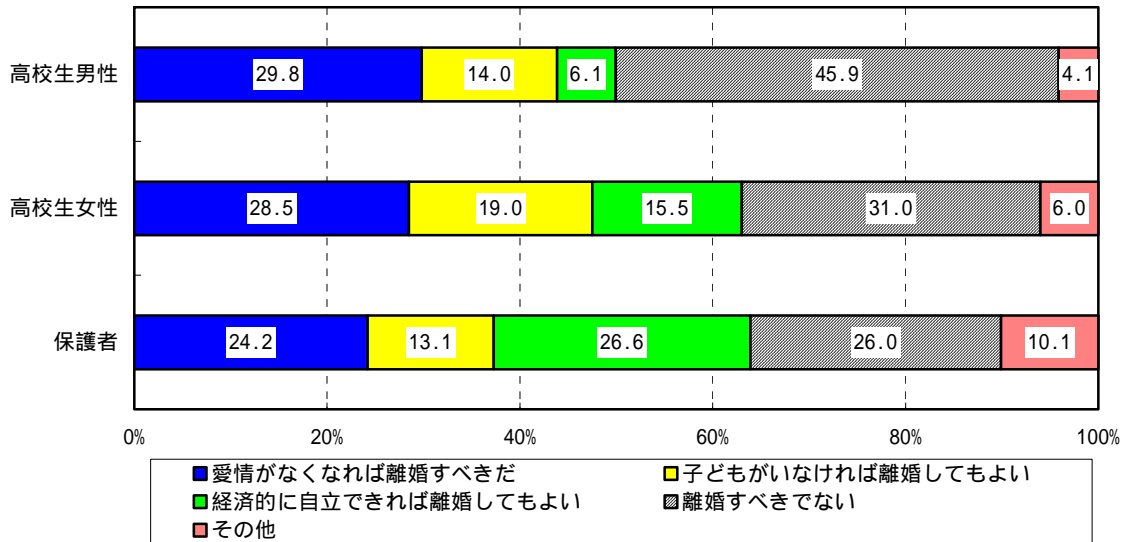
結婚したい(してほしい)理由(複数回答)



離婚について

- ・離婚については、高校生男性は「離婚すべきでない」が5割近くと最も多いが、高校生女性は「離婚すべきでない」と「愛情がなくなれば離婚すべきだ」が拮抗。保護者は「経済的に自立できれば離婚してもよい」が最多で、「離婚すべきでない」が僅差で続く。

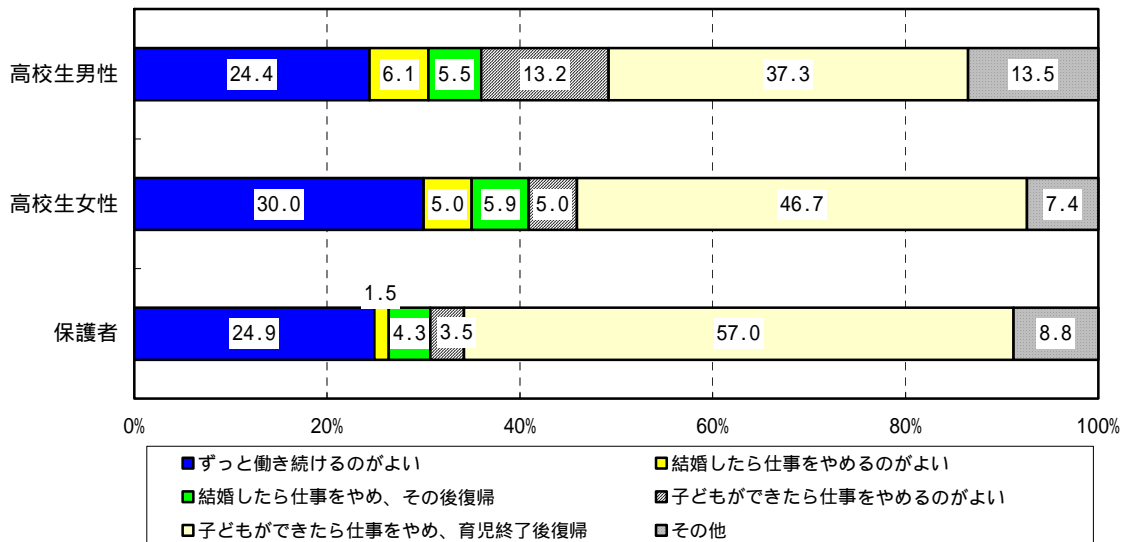
離婚について



女性の働き方

- ・女性の働き方については、高校生、保護者とも「子どもができたら仕事をやめ、育児終了後復帰」が最も多い。高校生女性では「ずっと働き続けるのがよい」も3割。高校生男性では「子どもができたら仕事をやめるのがよい」が比較的多い。

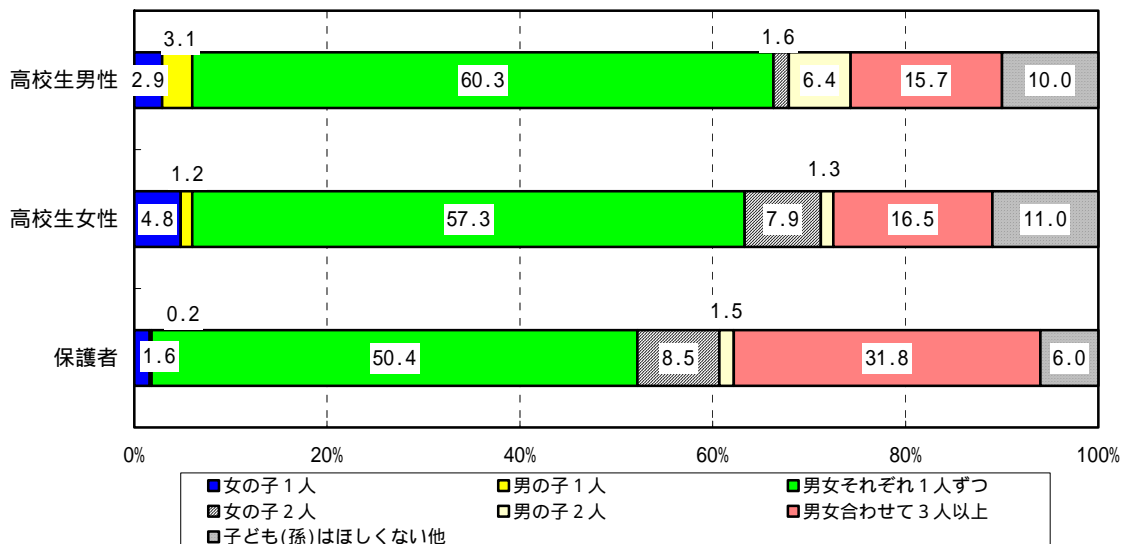
女性の働き方



希望する子どもの人数

- ・希望する子どもの人数は、高校生、保護者ともに「男女それぞれ1人ずつ」が最多。保護者では「男女合わせて3人以上」も多い。高校生では「子どもはほしくない」も1割程度あり、また同性の子どもを志向する傾向が窺える。

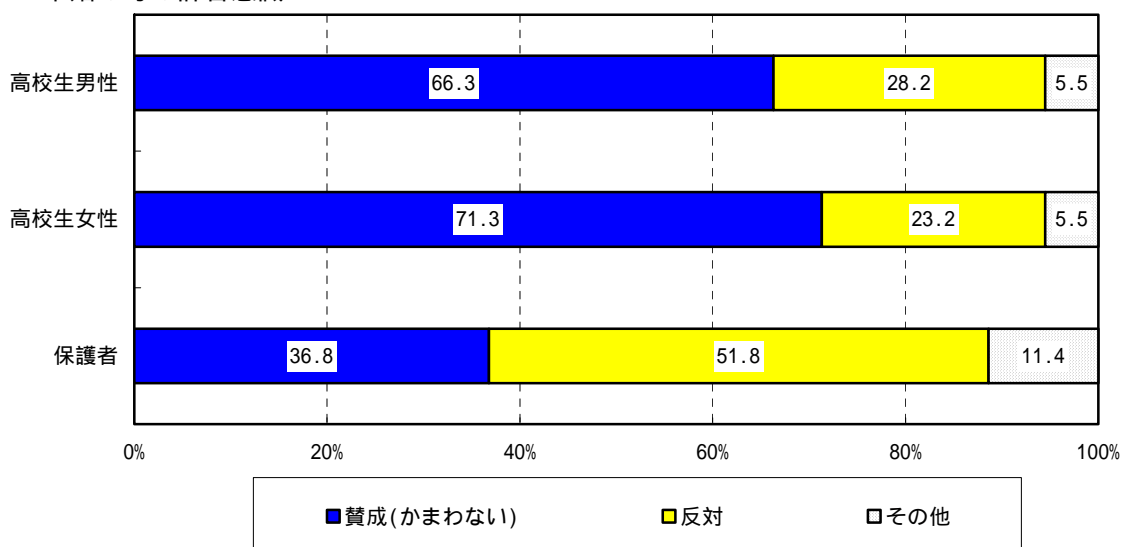
希望する子どもの人数



未婚の母の許容意識

- ・未婚の母の許容意識について、高校生は「賛成(かまわない)」が7割前後と高いのに対し、保護者は「反対」が半数を占め、「賛成(かまわない)」は4割弱と低く、対照的な回答。

未婚の母の許容意識



5. 世代間の価値観の違いについて

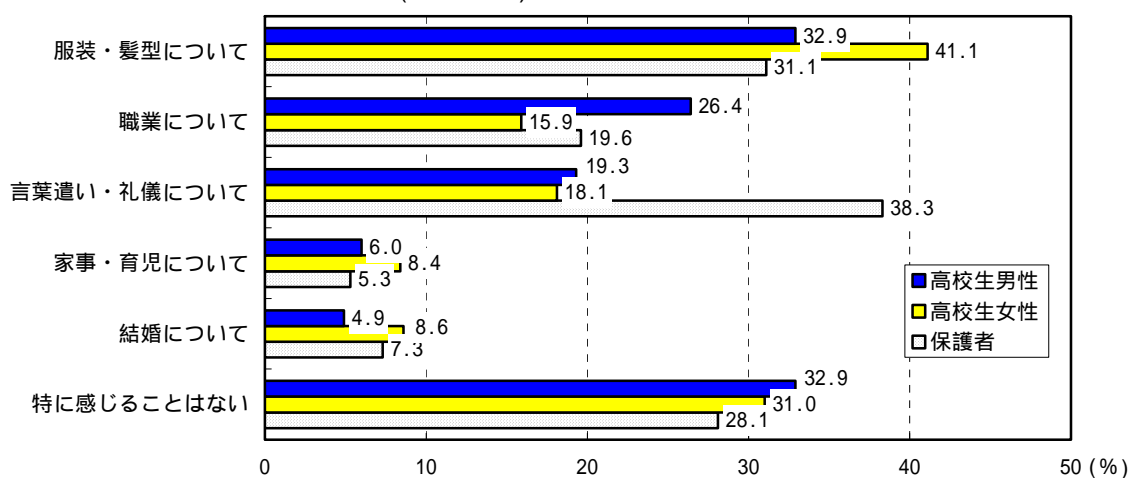
親と子の価値観の違いは、高校生は「服装・髪型について」が最も多く、保護者は「言葉遣い・礼儀について」が最多。

結婚後の親子の同居は、高校生男性では「別居したい」、高校生女性と保護者では「近くに住みたい」がともに5割超。

親と子で価値観が異なること

- ・世代間の価値観の違いは、高校生は「服装・髪型について」が最も多く、高校生男性では「職業について」も多い。保護者は「言葉遣い・礼儀について」が最多で、「服装・髪型について」が続く。
- ・同時に、「特に感じることはない」も親子ともにほぼ3割。

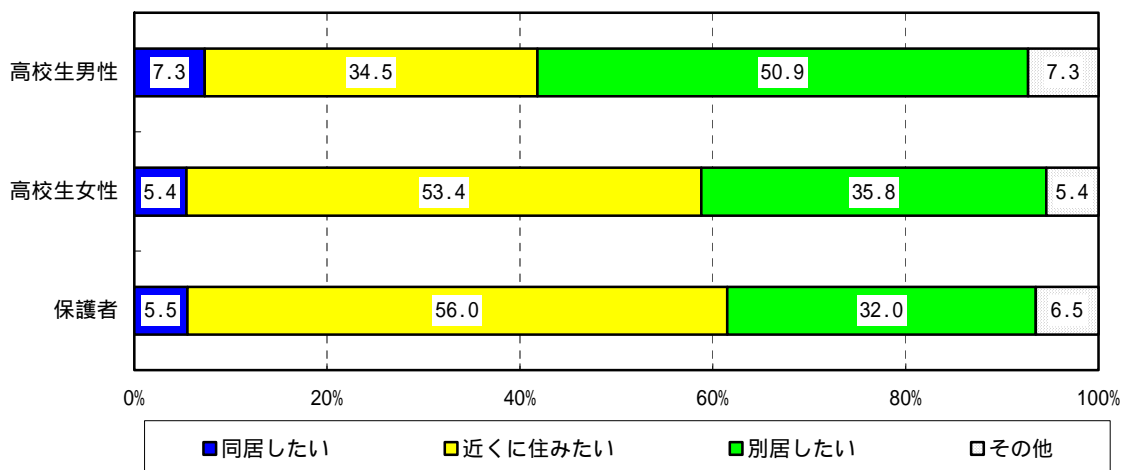
親と子で価値観が異なること(複数回答)



親子の同居

- ・結婚後の親子の同居については、高校生男性では「別居したい」が半数を占めるのに対し、高校生女性では「近くに住みたい」が5割を超す。保護者は父親・母親とも「近くに住みたい」が5割超。ただ、「同居したい」は父親の方が多く、「別居したい」は母親の方が多い。

親子の同居



6. 日本の将来について

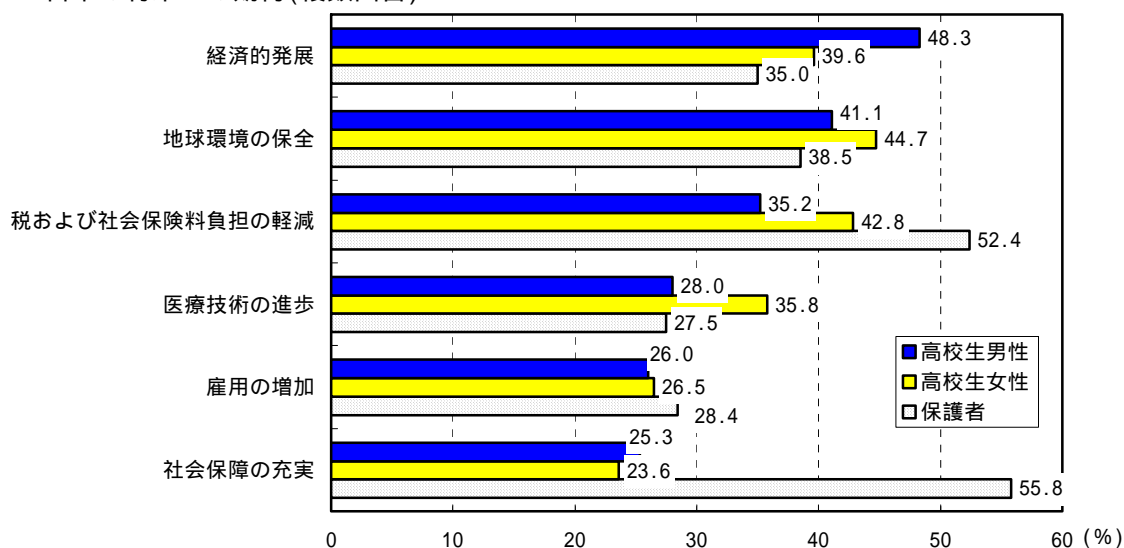
日本の将来で期待することは、高校生では「経済的発展」「地球環境の保全」、保護者では「社会保障の充実」「税および社会保険料の軽減」。

日本の将来で不安なことは、高校生では「犯罪の増加」「環境破壊」、保護者では「社会保障給付の引き下げ」「税および社会保険料負担の増加」。

日本の将来への期待

- ・日本の将来で期待することは、高校生では「経済的発展」と「地球環境の保全」が保護者を上回る一方、保護者では「社会保障の充実」と「税および社会保険料負担の軽減」が高校生を大幅に超過。

日本の将来への期待(複数回答)



日本の将来への不安

- ・これに対し、日本の将来で不安なことは、高校生では「犯罪の増加」と「環境破壊」が保護者を上回る一方、保護者では「社会保障給付の引き下げ」「税および社会保険料負担の増加」と「道徳心の欠如」が高校生を大きく超過。

日本の将来への不安(複数回答)

